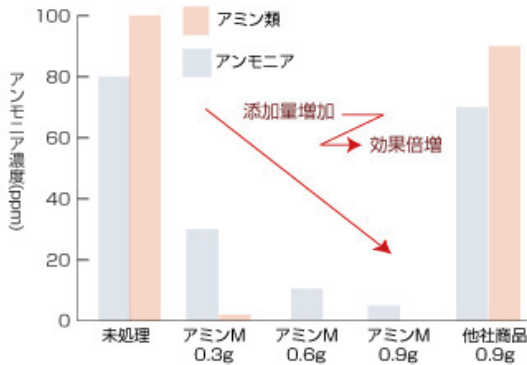


アミントール M の消臭効果

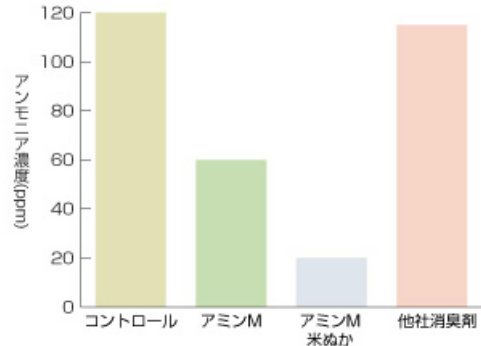
驚異的な瞬間消臭！効果も長持ち！

アンモニア臭にスプレーした場合



1000ppmのアンモニア水を染み込ませた脱脂綿(80mm×80mm)をビニール袋(280mm×200mm)に入れ、アミントールMを噴霧した直後に気体測定器でアンモニアとアミン類の濃度を測定した。同じ試験を3回繰り返し、平均値を示した。

牛ふんに混ぜた場合

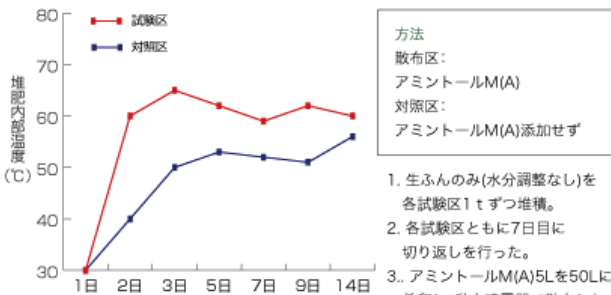


牛ふんにアミントールM A・B液を各5%添加、また米ぬかは10%添加し混合した。室温で2時間放置し、アンモニア濃度を測定した。

アミントール M の堆肥化促進効果

生ふん 100%・水分調整なしでもこの温度上昇！違い歴然！

牛ふんに混ぜた場合



方法
散布区：
アミントールM(A)
対照区：
アミントールM(A)添加せず

1. 生ふんのみ(水分調整なし)を各試験区1tずつ堆積。
2. 各試験区ともに7日目に切り返しを行った。
3. アミントールM(A)5Lを50Lに希釈し、動力噴霧器で散布した後、切り返しを行った。

結果
アミントールM(A)を散布したことで、発酵温度の上昇が速やかに起こり、最高温度も対照区より高くなりました。以上から堆肥の発酵が促進されていることが確認できました。

豚ふんに混ぜた場合

試験区	豚ふん	戻し堆肥	アミントールM	計
A	6.0kg	1.2kg	添加せず	7.2kg
B	6.0kg	1.2kg	A液6.0ml B液6.0ml(ふん当り0.1%)	7.2kg
C	6.0kg	1.2kg	A液60ml B液60ml(ふん当り1.0%)	7.2kg

試験区	堆肥化前			堆肥化後			有機物分解率
	重量(kg)	水分(kg)	有機物(kg)	重量(kg)	水分(kg)	有機物(kg)	
A 対照区	7.2	4.47 62.1%	2.21 30.7%	4.6	2.26 57.0%	1.40 40.3%	36.7%
B アミントールM 0.1%添加	7.2	4.43 61.5%	2.25 31.2%	4.1	2.23 54.3%	1.32 32.2%	41.3%
C アミントールM 1%添加	7.2	4.36 60.6%	2.29 31.9%	4.5	2.77 61.6%	1.21 26.9%	47.2%

分解促進効果

試験期間
平成17年7月11日～8月1日22日間
試験方法
小型堆肥化試験装置「かくや姫」を使用
通気量
0.5L/min (0.046L/kg・min)
15日目に切り返しを行った。
堆肥化開始時の配合は 記の通り。

結果
対照区と比較して有機物の分解が高いことから、堆肥の発酵が促進されていることが確認できました。